

権力を告発する！

2017/01/11
No.004

公安警察による全学連大会襲撃弾劾！ 告訴・国賠ニュース

発行：全学連救対部
03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp

公安警察による「全学連大会襲撃事件」(詳細裏面参照)に対し、30人を超える代理人弁護士とともに告訴×国賠にうってでました！

昨年12月9日、代理人弁護士が告訴の担当検

事である原田尚之検事と面接を行いました。

国家賠償請求訴訟の第1回裁判もまもなく始まります！ 公安警察による反戦運動・学生運動潰しの弾圧に反撃を叩きつけましょう！

公安警察による襲撃弾劾！



全学連に暴行をふるう公安警察 学生は衣服を破られ、ケガを負った

告訴×国賠へのご支援を！

全学連大会で襲撃を受けた学生の感想

18年間生きてきて初めて、同じ人間を敵として認識した瞬間でした。

大会は一人一人の強い思いが集まって、弾圧にも負けない団結を生んだのだと思います。私は自分の生きる道を見失わないように課題と向き合っていきたいです。そして、全学連の皆さんと共に戦争を止めるために、社会を変えるために闘っていききたいと思います。(首都圏学生Aさん)

公安による弾圧を目の当たりにするのは初めてのことでした。あの襲撃の手が降りかかった時に、恐怖以上に怒りがこみ上げました。自分の目の前で仲間が虐げられていることへの怒りです。「新自由主義攻撃」「改憲攻撃」という言葉に茫漠さを感じていた自分が、この時初めて仲間との団結という地平に立てたのだと思いました。(首都圏学生B君)

③ 芝 拓臣

公安警察の責任者

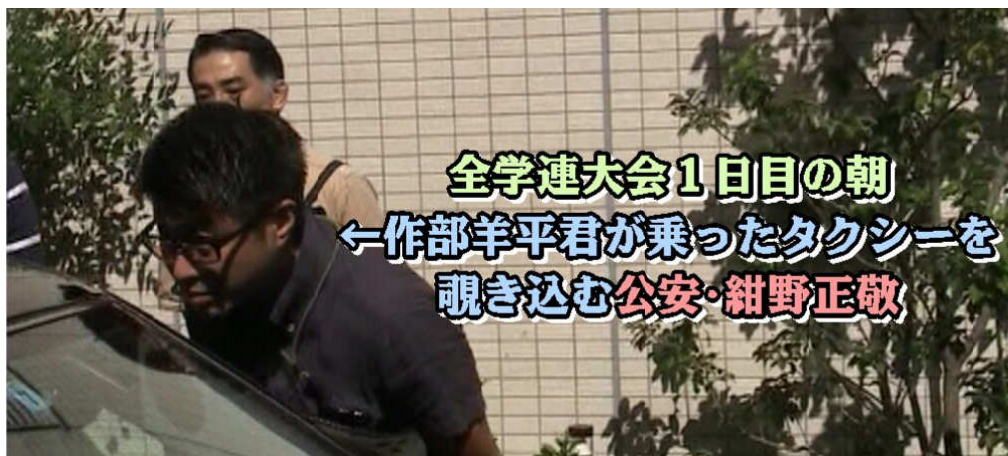


警視庁公安部公安第一課所属の芝拓臣は、全学連大会当日も現場で指揮を執っていた責任者の一人です。



④ 紺野 正敬

暴行の実行犯



公安警察官・紺野正敬は参加者に襲撃・暴行を加えた実行犯の一人です。また、襲撃・暴行のみならず、至近距離で顔を覗き込むなど、全学連大会参加者への嫌がらせを最先頭で行っていた人物です。

全学連大会襲撃事件とは？

今年9月1日～2日に都内で開催した全学連大会の会場前で、公安警察が参加者に対し暴力的な襲撃行為を行った事件。公安警察は、「参加者のメガネや帽子をはぎ取って奪い去る」、「胸倉をつかんで殴る」、「地面に引き倒す」、「首を締め上げる」などの白昼公然たる暴行におよび、暴行をやめさせようと体を張って止めた参加者たちにはそれ以上の苛烈な暴力をふるいました。

公安警察による全学連への襲撃こそ、国家の姿であり、安倍政権の戦争政治そのものです。

カンパのお願い

全学連は安倍政権の戦争政治との最先端の攻防として、告訴・国賠闘争を最強の弁護団とともに闘いぬきます。裁判にあたって、弁護士費用含め多額の費用がかかります。

ぜひとも、全学連に圧倒的カンパをよろしくお願いします！

(郵便振替) 00190-0-766112

「全日本学生自治会総連合」